

# 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。  
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。  
謹白

## 記

- 受託開始日 2022年12月2日(金) ご依頼分より
- 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
OH21 1	甲状腺刺激抗体(TSAb) 5G300-0000-023-905	血清 0.3	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵 (21日)	2~4	340 ※6	Bio assay	110未満 (%)	<b>溶</b> 溶血でのご 依頼は避け てください。 (溶血 検体では、 測定値が低 値となる可 能性があり ます。) &1

※6：免疫学的検査判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	受託中止日
2162 5	TSH刺激性レセプター抗体 (TSAb)	最終受託日： 2023年 3月 31日 (金) ご依頼分まで



## ● 甲状腺刺激抗体（TSAb）

甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症（無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎）との鑑別診断に有用です。

甲状腺機能亢進症におけるバセドウ病はTSH受容体抗体（TRAb）によって発症します。TSH受容体抗体には刺激型と阻害型の2種類があり、このうち刺激型はTSH受容体に対してアゴニストとして作用し、甲状腺細胞膜中のadenylate cyclase活性を刺激し、甲状腺内のサイクリックAMP（cAMP）産生を増加させるバセドウ病の原因物質と考えられます。甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症（無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎）との鑑別診断に有用です。

### ▼疾患との関連

バセドウ病

### ▼関連する主な検査項目

TSHレセプター抗体（定量）、  
TSBAb（TSHレセプター抗体[阻害型]）  
TSHレセプター抗体〔CLEIA〕

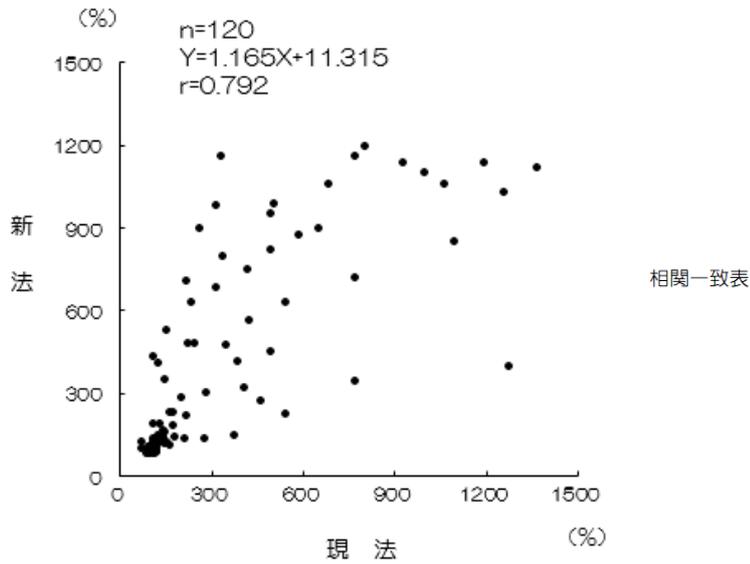
### ▼検査要項（現法との比較）

	新	現
検査項目名	甲状腺刺激抗体（TSAb）	TSH刺激性レセプター抗体（TSAb）
項目コード	OH21 1	2162 5
漢字報告名称（漢字）	甲状腺刺激抗体(TSAb)	TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)
報告書名称（カナ）	TSAB(B)	TSAB
検査方法	Bioassay	Bioassay EIA
基準値（単位）	血清 110未満（%）	血清 120以下（%）
報告範囲	92未満、92～99900000	0～99999999
桁数	有効3、整数8、小数0	有効8、整数8、小数0
材料	変更はありません	血清
保存方法	変更はありません	冷蔵保存してください
検体量	血清 0.3mL	血清 0.8mL
容器	変更はありません	S09→A00 (X) ポリスピッツ
所要日数	2～4日	3～5日
参考文献	1. 測定法：田上 哲也，他：糖尿病・内分泌代謝科 53（5）：479～486，2021. 2. 臨床意義：上條 桂一，他：医学と薬学 79（9）：1199～1207，2022.	1. 測定法：上條 桂一，他：医学と薬学 71（5）：903～911，2014. 2. 臨床意義：上條 桂一，他：医学と薬学 71（5）：903～911，2014.
検査実施料	変更はありません	340点 （「D014」自己抗体検査「38」）
判断料	変更はありません	144点（免疫学的検査判断料）
備考	<b>溶</b> 溶血でのご依頼は避けてください。（溶血検体では、測定値が低値となる可能性があります。） & 1	& 1

●相関図

区分	項目コード	検査方法
新法	OH21 1	Bioassay
現法	2162 5	Bioassay EIA

TSH刺激性レセプター抗体 (TSAb)



		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	50	0
	陽性	8	62

一致率: 93.3% (n=120)

年内報告可能な最終受付日は、12月26日（月）です。  
 年内の最終受付日は12月28日（水）とさせていただきます。年始は1月4日（水）より開始いたします。